

2 中学校 音楽科 問題用紙

(3枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

1 あとの1～5に答えなさい。

1 次の楽譜は、ある楽曲の一部を示したものです。次の(1)～(3)に答えなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(1) 次の文章は、この楽曲の作曲者について述べたものです。文章中の(a)～(c)にあてはまる言葉を、それぞれ書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(2) この楽譜が示す調の、平行調の調号を書きなさい。

(3) この楽譜を、クラリネットとホルンによる二重奏の楽譜に書き換えなさい。ただし、主旋律はクラリネット、副次的な旋律はホルンに割り当てることとします。なお、解答欄の五線譜の左横にある()内に、割り当てた楽器名を書きなさい。記譜はそれぞれ移調した楽譜とします。

2 次の(1)・(2)の楽譜は、ある楽曲の一部を示したものです。それぞれの楽譜が示す楽曲名とその作曲者名を書きなさい。

(1)

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(2)

3 次の(1)～(3)は音楽に関する言葉です。その意味をそれぞれ簡潔に書きなさい。

(1) sotto voce (2) divisi (3) grave

4 ^し篠笛について、あとの(1)・(2)に答えなさい。

(1) 次の①～③は、篠笛に関する言葉です。その意味をそれぞれ簡潔に書きなさい。

① 甲音 ② 指打ち ③ 口唱歌

2 中学校 音楽科 問題用紙

(3枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

(2) 次の楽譜は、ある楽曲を示したものです。この楽曲を篠笛で演奏するとき、どのような旋律になるか、五線譜に書きなさい。ただし、八本調子を用いた場合の演奏とします。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

5 次の表は、諸外国の様々な楽器について説明したものです。表中の(a)～(d)にあてはまる言葉をそれぞれ書きなさい。

楽器名	説明
(a)	北インドの代表的な弦楽器。7本の演奏弦の他、多数の共鳴弦によって特徴的な響きを生み出す。
(b)	かつてヨーロッパなどの広い地域で使われてきた管楽器。皮の袋にためた息を送り出して数本の笛を鳴らす。
(c)	中国に古くから伝わる弦楽器。2本の弦の間に弓を通し、片方の弦や、同時に2本の弦をこすって音を出す。
(d)	18世紀のトルコの軍楽隊で使われたリード楽器。甲高い大音響の音の特徴。

2 次の文章は、平成20年3月告示の中学校学習指導要領 音楽 第2 各学年の目標及び内容〔第2学年及び第3学年〕 2 内容 A 表現 (3) を示したものです。あとの1～4に答えなさい。

(3) 創作の活動を通して、次の事項を指導する。

ア 言葉や音階などの特徴を生かし、表現を工夫して旋律をつくること。

イ 表現したいイメージをもち、音素材の特徴を生かし、反復、変化、対照などの構成や全体のまとまりを工夫しながら音楽をつくること。

- 音素材とは、どのようなものですか。簡潔に書きなさい。
- 表現を工夫して旋律をつくるためには、どのような活動が重要ですか。簡潔に書きなさい。
- 創作の指導に当たっては、必要に応じて作品を記録する方法を工夫させることが求められています。作品を記録する方法には、どのようなものがありますか。具体例を3つ書きなさい。

2 中学校 音楽科 問題用紙

(3枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

- 4 創作の活動において、自分の住んでいる地域のCMソングをつくることを指導する場合、どのような学習活動が考えられますか。次の表に示された生徒の状況を基に、題材名をあげて、3時間で扱う学習活動を書きなさい。

生徒の状況	(対象学年) 第3学年
	第1学年においては、言葉の抑揚に沿って音を当てはめ、旋律をつくる活動を行った。第2学年においては、平調子に調弦した箏を二面使って、旋律を繰り返したり重ねたりして、構成を工夫する活動を行った。生徒は、反復、変化、対照などの構成を工夫しながら音楽をつくることはできている。しかし、言葉や音階などの特徴を生かし、表現を工夫して旋律をつくることについては十分ではない。また、創作の学習に関するアンケートでは、約80%の生徒が、「創作の学習に興味・関心がある。」と回答している。

- 3 鑑賞について、次の1・2に答えなさい。

- 1 次の(1)・(2)は、平成20年3月告示の中学校学習指導要領 音楽に示されている言葉です。それぞれどのような行為を示していますか。簡潔に書きなさい。

(1) 音楽のよさや美しさを味わう (2) 根拠をもって批評する

- 2 第1学年の鑑賞の授業において、映画「ジョーズ」から「ジョーズのテーマ」(J. ウィリアムズ作曲)を教材として取り上げることにします。「全体的に不気味で不吉な感じがする。」「曲が進むにつれて、どんどん危機が迫ってきているのが分かる。」など、生徒は、楽曲の表情や雰囲気について感じ取り、また、場面の様子を想像しながら鑑賞しています。しかし、感じ取った楽曲の表情や雰囲気が、どの音楽を形づくっている要素の働きによって生み出されているかをとらえることは十分ではありません。生徒が、音楽を形づくっている要素や構造と、楽曲の表情や雰囲気との関わりを感じ取って鑑賞できるようにするためには、どのような指導が考えられますか。具体例を2つ書きなさい。

- 4 次の1～3に答えなさい。

- 1 次の文章は、平成29年3月告示の中学校学習指導要領 音楽 第1 目標 を示したものです。文章中の空欄(a)～(e)にあてはまる適切な語句をそれぞれ書きなさい。なお、同じ記号には同じ語句が入ります。

表現及び鑑賞の(a)活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる(b)を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の(c)について理解するとともに、(d)を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
 (2) 音楽表現を(d)することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
 (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する(e)を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

- 2 音楽的な見方・考え方とは、どのようなことですか。簡潔に書きなさい。

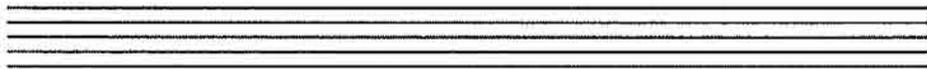
- 3 平成29年3月告示の中学校学習指導要領には、配慮事項の一つとして、「音楽によって喚起された自己のイメージや感情、音楽表現に対する思いや意図、音楽に対する評価などを伝え合い共感するなど、音や音楽及び言葉によるコミュニケーションを図り、音楽科の特質に応じた言語活動を適切に位置付けられるよう指導を工夫すること。」と示されています。「音楽科の特質に応じた言語活動」とは、どのようなものですか。簡潔に書きなさい。

2

中学校 音楽科 解答用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

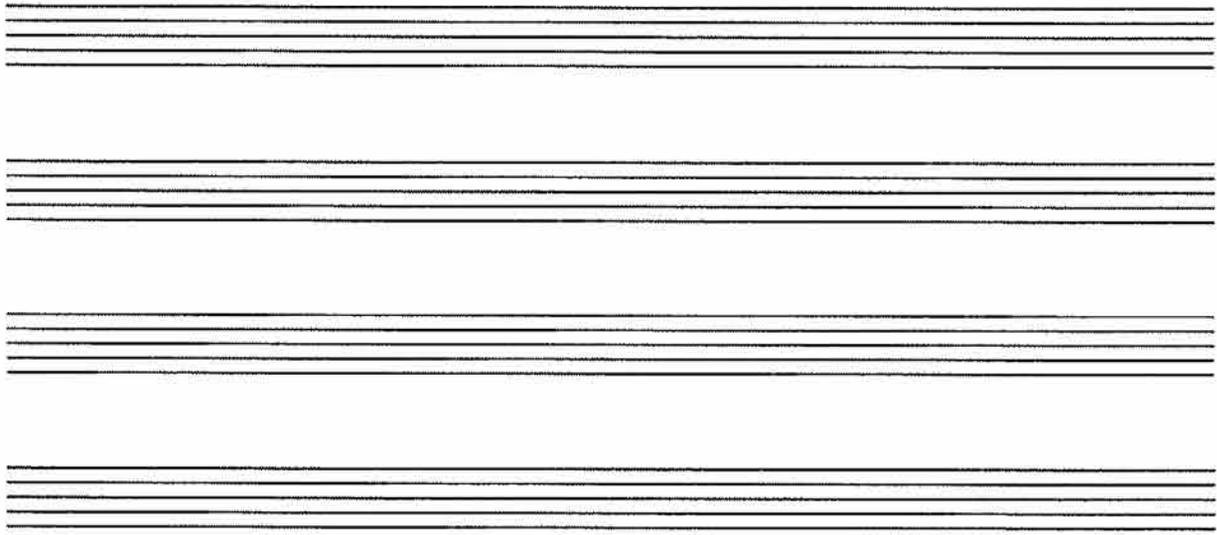
問題番号		解答欄			
1	(1)	(a)		(b)	(c)
	(2)				
	(3)	()			
		()			
2	(1)	楽曲名		作曲者名	
	(2)	楽曲名		作曲者名	
3	(1)				
	(2)				
	(3)				
4	(1)	①			
		②			
		③			

2

中学校 音楽科 解答用紙

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄				
1	4	(2)				
			(a)		(b)	
	5	(c)		(d)		
2	1					
	2					
	3					

2

中学校 音楽科 解答用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄				
	題材名 ()				
	<table border="1"><thead><tr><th>時間</th><th>学習活動</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td></tr></tbody></table>	時間	学習活動		
時間	学習活動				
2	4				

※ 必要に応じて線を引いてもよい。

2

中学校 音楽科 解答用紙

(4枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄			
1	(1)				
	(2)				
3	2				
4	1	(a)	(b)	(c)	
		(d)	(e)		
	2				
	3				